

平成 30 年度 第 2 回 子ども権利委員会会議録

- I. 開催日時：平成 30 年 10 月 4 日（木） 15：30～17：00
- II. 場 所：名張市役所 3 階 305 会議室
- III. 出席者：子ども権利委員会 委員長、副委員長、委員 5 名
事務局：福祉子ども部長、保育幼稚園室長、子ども家庭室長、保育幼稚園室員 1 名、子ども家庭室員 2 名、子ども相談員
- IV. 内 容：（1）第二期名張市子ども・子育て支援事業計画（ばりっ子すくすく計画第 4 章）策定について
（2）名張市子ども条例に基づく「ばりっ子すくすく計画」の平成 29 年度実績報告と平成 30 年度途中報告及び平成 31 年度計画について
（3）その他

【質疑・意見交換】（委）：委員長 ○：委員 ⇒：事務局

- (1) 第二期名張市子ども・子育て支援事業計画（ばりっ子すくすく計画第 4 章）策定について

*事務局説明 （省略）

（委）ありがとうございます。子育て支援事業計画のほうで質問ありませんでしょうか。では、次に名張市子ども子育て支援事業計画専門委員会の役割ということで、第一期計画策定時の資料をつけてもらっています。当委員会から 4 名が、専門委員会に出席してほしいということです。正副委員長は参加が決まっているようなので、あと 2 名決めてください。

○ 具体的にどのような活動をするのですか。

⇒ 活動期間は平成 31 年 4 月から 1 年間で、年間 3 回から 4 回程度お集まりいただき、本年度中に実施したアンケート調査をまとめていただきます。専門委員会のほうでは、2020 年から 2024 年度までの 5 年間の子育て支援事業計画をどのようにすすめていくか、行政側だけでは手前味噌な計画になってしまいますので、アンケートさせていただいたり、審議の中で子育てに携わっている方の直接的なご意見をいただきたいということです。

○ 興味はありますが、この春から幼稚園なので、子育てサークルを卒業します。次のメンバーが未定なので、ちょっとできないかなと考えています。今、参加するとして、連絡協議会の次の会長が引き継いでくれるならよいのですが、次期会長が誰なのかも決まっていない状況です。

○ 権利委員会には、自動的に後任の方が入っていただいています。

委 (専門委員は) 次の方が引き受けてくれるかどうかでしょうね。

⇒ 一応規則で決まっているのは、その専門委員会に属している委員は委員長が指名するというだけです。それで、この権利委員会から4名と言いましたのは、前回は4名であったという事ですので、専門委員は権利委員さんでなくてもよいということです。

委 子ども権利委員でなくてもよいのですね。人数も委員長次第ですね。

⇒ 計画策定は来年度からですが、可能であるならば、今年度末に1回、2回くらい顔合わせも含め、集まっていただきます。

委 あと、時間的なことで、小さいお子さんを持たれているので遅くに開催するのは、お子さんたちに迷惑がかかるのでは、という思いもあります。守屋さん(名張子育てサークル連絡協議会)、5時までで調整いたします。

もう1名、川口さん(名張市子ども会連合会)にお願いしたいと思います。

*齋藤委員長、福山副委員長、守屋氏、川口氏の4名が専門委員に決定

(2) 名張市子ども条例に基づく「ばりっ子すくすく計画」の平成29年度実績報告と平成30年度途中報告及び平成31年度計画について

*事務局説明 (省略)

委 質問等はありませんでしょうか。

○ ごめんなさい、評価外、未着手の違いがわかりません。

⇒ Fの評価外は、その事業をAからE段階で評価するようなものではないというようなご意見がありましたので、事業としては着手しているが、評価は外しているということです。

○ 未着手より悪いという意味ではない。

⇒ ではありません。Fが判りづらいようなら、横棒にするとかもできます。

○ 数は少なくとも、実績としてはあるのに、Fにしてしまうと違和感があります。Eよりも悪いイメージになってしまいます。フリーのFなのか、

Eよりも下なのか、どっちだろうと。

⇒ ご意見を頂戴しましたので修正させていただきます。

○ 子ども条例の啓発のために努力されていると思うんですが、まず、保護者の方に知らしめて、そこからだと再三意見を言わせていただいています。例えば、おもちゃ図書館とか、いきいきとか、かがやきとか、小児科や歯科の待合室とかにもリーフレットを置いたらいいのではないかと。子どもを育てている保護者の皆様に知ってもらって、子どもを叩く回数が1回でも減ったらいいのではないかと思うんです。以前子育て支援の方がおっしゃっていましたが、子育てしている時は必死なのでわからない。それならこちら側が目につくように、いろんな資料を置くのが良い方法なのかなと思うんです。その点がまだ不足していると感じます。もう一つ、乳幼児健診ですが、受診率4ヵ月98%、10ヵ月96%で残りの子ども達はどうなっているのかとおもいました。

⇒ 啓発の部分は31年度の取組みとして、修正もできますので、加えていきたいと思います。健診の部分では、名張市では生後2ヵ月の「こんにちは赤ちゃん訪問」を全戸訪問しており、5歳児健診を全員受診のかたちでとっています。4ヵ月と10ヵ月が100%ではないとの指摘には、その後の確認はさせていただいております。

○ ついこの間、定例会で子ども条例の話が出て、民生委員・児童委員の方が、今まであまり知らなかったというんです。その方は正直なかと、本当にそうだったんだろうなと思います。民生委員・児童委員でさえそのようなことであれば、普段関係のない人は知らない。啓発活動は広く細かくやってもらうことは大事かなと感じました。全体的に、通報義務のことなどは大体わかっているけど、子ども条例のことはあまり詳しくはわかっていない。そういうところから見直していただいたら良いかなと思いました。

委 ほかに質問はありませんか。

○ 健診の受診率ですが、赤ちゃん訪問と5歳児健診は待っていれば、受けさせてくれる。4ヵ月と10ヵ月健診はそれぞれが小児科で、1歳半と3歳半健診は保健センターで、順番とって何時間も並んで受ける。もう少し順番の取り方等を、工夫してもらえたらとか、午前中に健診をしてほしいという声はよく聞きます。

委 貴重な意見ですよね。他に何か質問はありませんか。では、次の議題に移ります。

(3) その他

- ・第 52 回三重県人権・同和教育研究大会（伊賀・名張大会）分科会報告での、子ども条例・ばりっ子会議の報告について
日時：平成 30 年 10 月 14 日（日）午前 10 時～午後 4 時 30 分
子ども条例・ばりっ子会議の報告は、午前 10 時～午前 11 時
場所：名張市武道交流館いきいき
演題：みんなが参加したくなる「ばりっ子会議」を目指して
～名張市子ども条例制定から 10 年を経て～

- ・平成 30 年度伊賀人権擁護委員協議会委員研究会への講師派遣
日時：平成 30 年 10 月 30 日（火）午後 1 時 30 分～午後 3 時
場所：名張市役所 3 階 303・304 会議室
演題：みんなが参加したくなる「ばりっ子会議」を目指して
～名張市子ども条例制定から 10 年を経て～

- ・ばりっ子すくすく講演会（子ども条例啓発のための講演会）
日時：平成 30 年 12 月 2 日（日）午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
場所：名張市役所大会議室
演題：子どもの居場所としての学校・家庭・地域社会
～安心して「ほんとうのこと」が話せる場を創り出すために～
講師：京都精華大学人文学部 総合人文学科
学修支援センター長 住友 剛（すみとも つよし）さん

*事務局説明 (省略)

⇒ 今年のばりっ子会議に参加している子どもたちの声を収録しましたのでご覧ください。

*収録画像をプロジェクターで投影 (省略)

⇒ 今年は、小学生から中学生までの参加者が 36 名でばりっ子会議を進めております（小 1 3 名、小 2 11 名、小 3 10 名、小 4 8 名、小 5 2 名、小 6 1 名）。そしてこのメンバーの他に皇學館大学の学生 2 名が参加しています。市への提言の中身は、例えば、赤目四十八滝を有名にしてほしいとか、住宅地に出没している猿を山に返してほしいとか、名張のお

菓子を有名にしてほしいとか、とにかく「名張」を有名にしてほしいという意見を出しています。学生はこの意見を取りまとめて、提言ができるように協力してくれます。ばりっ子モールにつきましては、カフェ、巨大迷路、募金活動をしたい等の意見が出ておりまして、ばりっ子モールにむけて完成をめざしています。

委 報告ありがとうございます。元々、市政に活かすというのが、ばりっ子会議の趣旨であったのが、最近はモールのほうがメインになっているという意見がありましたけれども、今年は皇學館大学の学生さんが入ってくれることで提言への意見をまとめてくださるとのこと、活躍を期待していきたいと思います。何か質問はありますか。ありませんね。では、これで議事は終了します。

⇒ ありがとうございます。第1回の時にばりっ子会議の在り方についてご意見を頂戴した中、今年度は皇學館大学からのサポートも得まして、提言という形に持っていけるように進めております。本日は課題も頂戴致しましたし、子ども条例の啓発の方も進めていきたいと思っております。子ども・子育て支援事業計画でまたお世話をおかけする委員4名様につきましては、今後ともよろしく願いいたします。それでは本日はこれで会議を終了させていただきます。ありがとうございました。